

令和8年度「夏休みチャレンジ」募集要項

1～8の課題に応募する場合は、応募票をプリントアウトしてください。印刷が利用できない場合は、学校側で用意した応募票をお渡ししますので、夏休み中の平日（**8／10～17の閉庁日を除く**）に職員室へお声かけください。

A～Eの課題については、本校ホームページ上には応募票を掲載していません。下記内容を御確認の上、児童を通して既に配布した資料で確認したり、代表に選出されてから応募票を記入したりする課題です。

応募票をプリントアウトする課題

1 JA書道コンクール

○内容

区分	条幅の部	半紙の部
第1学年	れきし	なえ
第2学年	はつが	きぼう
第3学年	道しるべ	いねかり
第4学年	種まく時	信念
第5学年	伝統の美	幸せの輪
第6学年	地域の未来	将来の姿

※学年・氏名の書き方 縦「〇年（漢数字） 西浦和 太郎」とします。「小〇」「小学校〇年」は不可。

授業では「小〇」と書いておりますので、御注意ください。

○用紙等 条幅の部…画仙紙半切（縦約136cm×横約35cm） 半紙の部…半紙（縦約32.5cm×横約24cm）

※美濃判半紙は使用しない。

○対象 全学年

○応募票 左下に貼付

○提出された出品作品は一切返却がありません。ご承知おください。

2 さいたま市子ども短歌賞

○字数等 「五七五七七」を基本とし、「字あまり」「字足らず」でも可（一人三首まで応募可能）

○対象 全学年

○応募票 文書を全学年に配付。応募票に直接作品を記入し提出。

○その他 作品返却はありません。

3 青少年の主張大会

○内容 日常生活や学校生活の中で感じていること（例：家族、友達、いじめ、世界、環境、将来の夢など）

○字数等 400字詰め原稿用紙2～5枚、5分以内でスピーチ発表できる内容

1行目に題、2行目に学校名・学年・氏名、3行目から本文書き出し

○対象 4～6年生

○応募票 必要事項を記入し作品に添付。

○参考 [さいたま市／令和8年度「青少年の主張大会」の作品募集](#)

○その他 作品返却はありません。

4 はたらく人を応援する こども作文コンクール

○内容 テーマを①②より選択…テーマ①身近な働く人へ、ありがとう ②あこがれの仕事、かなえたい夢

○字数等 400字詰め原稿用紙3枚以内

○対象 テーマ①②ともに全学年

○応募票 応募用紙Aを記入し、作品1枚目右上に添えてホチキスどめ

○参考 あんしん財団オフィシャルサイトに専用ページを開設中 ※「あんしん財団 作文」で検索。

○その他 作品返却はありません。

5 手紙作文コンクール

○内容 テーマ…特定の相手に自分の体験したことや考えなどを伝える 部門…「はがき作文部門」「絵手紙部門」

○字数等 はがきを用いる。縦14.0～15.4cm×横9.0～10.7cm 材質：紙 重さ：2～6g

- 対象 各部門ともに全学年
- 応募票 必要事項を記入し、それぞれの作品の裏面にしっかりと貼付
- その他 作品返却はありません。

6 MOA美術館児童作品展

- 内容 テーマ自由
- 用紙等 指定なし 画材も自由
- 対象 全学年
- 応募票 裏面に貼付

7 第36回 荒川図画コンクール

- 内容 荒川流域（本川及び支川、荒川第一調節池及び彩湖を含む）の川やダム風景
- 用紙等 四ツ切画用紙（380mm×540mm）画材は自由（油絵の具類は除く）
- 対象 全学年
- 応募票 裏面に貼付

8 第41回防災ポスターコンクール

- テーマ 地震、津波、火山噴火、台風、豪雨、豪雪などの自然災害を対象とした「防災」に関するもの
※ 火災・事故など人的要因による災害は除きます。
- 用紙等 A3判（約30cm×42cm）以上～A2判（約42cm×60cm）以下の大きさ
- 用具・用材 画材・色数は自由。パソコン等で作成した「デジタル作品」も可。
- 対象 全学年
- 応募票 裏面に貼付。学校名、学年、組、氏名（ふりがな）等を記載。
- その他 1年生～5年生は標語の有無は自由。6年生は標語有。

応募票のない課題

A 読書感想文全国コンクール

- 内容 課題図書または、自由図書のどちらでも可 ※課題図書はホームページに掲載（教科書、雑誌、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書は不可）
- 字数等・・・1、2年生 本文 800字以内
3～6年生 本文1200字以内
- 対象 全学年
- 参考 [読書感想文全国コンクール公式サイト](#)
- 応募票 学年代表になった場合のみ記入要。

B 第51回アイデア貯金箱コンクール

- 内容 材料自由。1辺の長さが25cm以内の貯金箱。
※模倣作品、鉄道・漫画・アニメのキャラクター等のロゴや名前等を使用したもの、有名スポーツ大会のロゴや名前等を使用したもの、市販のワークキット使用等は審査対象外。
- 対象 全学年
- 応募票 学年代表になった場合のみ記入要。

C 発明創意くふう展、家庭科の自由研究

作品のサイズ・重量・電源は原則として縦45cm・横70cm・高さ70cm以内、重さ20kg以内

D 理科・自由研究

- 内容 資料あり。
- 用紙等 A4用紙8枚以内（展覧会に出品しない場合は自由。模造紙も可。）

※また、コンクール応募の対象とはなりませんが、自由研究は国語、社会、体育等、何の教科でも実施可能です

E さいたま市児童生徒ICTメディア作品コンクール

各御家庭から応募していただきます。別紙のQRコードからご応募ください。

家庭科 夏休みの自由研究

さいたま市教育研究会家庭科部

「発明創意くふう展」作品の募集

○科学的な思考や独創性をもとに、世界で初めてのアイデア作品をつくきましょう！



みなさん、日ごろ家の人の仕事を見たり、自分でお手伝いをしたりしながら、「これがこうなると、もっと便利なのになあ」と考えたことはありませんか。きっとひとつやふたつはあることでしょう。

こんなところで…

- 部屋の中
- 台所
- 風呂場
- 洗面所
- 家のまわり
- 庭
- げんかん
- 車の中
- 物おき
- 犬小屋
- など

こんなことをするときに…

- 後かたづけ
- 調理
- 洗たくやアイロンかけ
- そうじ
- 水やりや草むしり
- など

例えば……(過去の入賞作品)

- よごれな～い上じき
- 油ながさん！
- 熱シャットアウト グリップ
- 二刀流ハンカチ
- 2WAYハンガークリーナー
- ロールティッシュ箱
- かわいい!!おちない!!オシャレぐつ
- スーパーあご置き富士山、うですべる
- 高い所もラクラクそうじ機かたかけアイテム
- 楽々ハンガー
- 蚊取り線香タイマー
- 洗濯物、選別ベンリボックス
- うらがえしませんたくばさみ

みなさんの作品をおまちしています！



夏休み 理科自由研究について



ー研究の進め方ー

- | | | |
|---|-----------------------------------|-------------|
| 1 | 研究してみたいこと（課題）を見付ける。 | （題を決める） |
| 2 | 研究の計画を立てる。 | （調べる方法を考える） |
| 3 | 実験や観察をする。 | （調べる） |
| 4 | 結果から、分かったことや気付いたことをまとめる。（考えをまとめる） | |

1 課題の見つけ方

身の回りには、不思議なことや疑問に思うことがたくさんあります。何でも当たり前だと思わず、どんなに小さなことでも「なぜだろう。」と考えてみましょう。

- （1）学校の理科の学習で、もっと調べてみたいと思ったこと。
- （2）本やテレビで知ったことで、不思議に思ったこと。
- （3）生活の中にある身近なことで、「なぜだろう。」と疑問に思ったこと。

◎基本は、自分の力で調べられるものを選びましょう。



2 研究の計画の立て方

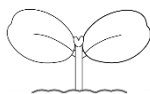
何を研究するか課題が決まったら、どんな調べ方をしたらよいかを考え、調べる順番を決めたり、実験や観察で使うものを準備したりしましょう。

- | | |
|---------------------------|---------------------------------|
| （1）調べる前に、どんな結果になるか予想してみる。 | ○何を使って・・・ |
| （2）実験や観察の仕方や順番を考える。 | ○どんな方法で・・・ |
| （3）実験や観察で使うものを準備する。 | ○何日ぐらい、何分おきに… |
| | ○危ないかないか 等 |

3 観察や実験の仕方

調べたいことがよく分かるような実験や観察をしましょう。その際、安全に気を付けましょう。

- （1）見たり、さわったり、はかったりする等して、できるだけ色々な方法で調べる。
- （2）よく目につくことから見ていき、だんだんと細かいところまで見るようにする。
- （3）1回だけでなく、何回か調べてみる。
- （4）実験や観察の様子、変化の様子がよく分かるように、写真やスケッチ、図などを使ってたくさん記録をとることがポイントです。



4 研究のまとめ方

調べて分かったことを、整理して分かりやすくまとめましょう。

そして、どんなきまりや、どんな関係があるかを見付けましょう。

- （1）タブレット、画用紙、大きめのスケッチブック、レポート用紙などにまとめる。



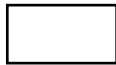
- (2) ①研究の動機 (きっかけ)
 ②実験の方法
 ③自分の予想
 ④実験
 ⑤結果
 ⑥結果から分かったこと、考えたこと
 ⑦まとめ
 ⑧感想
 ⑨参考文献
 (研究のために読んだ本やウェブサイトなど)

の流れでまとめる。

- (2) 調べたことを、表やグラフにまとめ、一目で分かるようにするとよい。
- (3) 実験や観察の様子、変化の様子がよく分かるように、写真やスケッチ、図を取り入れるとよい。
- (5) 調べて分かったこと、分からないことを整理する。

◎このようにすると、とても分かりやすいです。

《写真をはる》

	1日目	2日目	3日目
A			
B			

《グラフで表す》

